

令和5年度長野県環境にやさしい農業推進研修会開催要領

1 趣 旨

国が令和3年に策定した「みどりの食料システム戦略」や長野県で令和3年に策定した「長野県ゼロカーボン戦略」、また令和5年からの長野県農政の5か年計画である「第4期長野県食と農業農村振興計画」においては、農薬や化学肥料を低減し、温室効果ガスを削減する環境にやさしい農業の取組を推進することとしている。

本研修会では、環境にやさしい農業の中でも、特に農薬の削減に重点を置き、総合防除や総合的病害虫雑草管理（IPM）を行うにあたり、病害虫被害の発生時に的確に判断する方法について紹介し、理解を深めることを目的とする。

2 主 催

長野県、長野県環境にやさしい農業推進会議

3 日 時

令和5年12月6日（水） 午前10時から午後3時30分まで

4 開催方法・定員

(1) 安曇野市豊科公民館 大会議室（定員：70名）

(安曇野市豊科4289番地1 TEL:0263-73-6401)

(2) オンライン（Microsoft-Teams 使用）（定員：300名）

5 研修内容

第1部 環境にやさしい農業技術現地実証事業成績検討会

時 間	内 容
9:45~10:00	受付
10:00~11:30	○野菜（3ヶ所×30分） 3か所の品目内訳：夏秋いちご、ブロッコリーおよびアスパラガス (昼食 *各自で対応)

第2部 環境にやさしい農業推進研修会

テーマ 「病害虫の診断手法と防除適期の把握に向けた取組」

時 間	内 容
12:30~13:00	受付
13:00~13:05	開会・あいさつ
13:05~13:20	○情報提供（15分） 「診断アプリの特徴と試験場の取組について」 野菜花き試験場 環境部 研究員 山岸 希
13:20~13:35	○事例発表 電子図鑑の作成・活用による指導活動（15分） 「『きゅうり病害虫電子図鑑』の取組について」 南信州農業農村支援センター 技師 坂口 冬樹
13:35~13:45	休憩（10分）
13:45~14:15	○講演 クroppナビを活用した病害虫防除時期の適期把握に向けた取り組み（30分） アズバック株式会社 P&D 事業部 技監 山崎 研一 様
14:15~14:55	○事例発表<気象データを活用した防除時期の判断について>（40分） 事例発表①「『リンゴ黒星病』の初発時期の把握」（20分） 長野農業農村支援センター 技師 小林 溪一郎 事例発表②「『ハクサイ炭疽病』の感染予測情報の提供」（20分） 木曾農業農村支援センター 担当係長 井ノ口 和人
14:55~15:25	○情報提供（30分） ①みどりの食料システム法に基づく農業者の認定とエコファーマーからの移行について ②信州の環境にやさしい農産物認証の申請手続きについて ③長野県有機農業推進プラットフォームについて ④環境保全型農業直接支払交付金について
15:30	閉会

6 参集範囲

農業者、農業法人等、長野県有機農業研究会、市町村、長野県農業協同組合中央会、農業協同組合、（一財）長野県農林研究財団、病害虫防除所、農業農村支援センター、長野県環境にやさしい農業推進会議【全国農業協同組合連合会長野県本部、農産物マーケティング室、園芸畜産課、農業関係試験場、農業技術課（専門技術員、環境農業係）】